

平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年8月4日

上場会社名 ナ イ ス 株 式 会 社

（コード番号：8089 東証・名証第一部）

（URL http://www.nice.co.jp）

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 平田 恒一郎 TEL：(045)521-6161

責任者役職・氏名 取締役 管理本部副部長 長尾 秀司

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無：無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1) 売上高

（百万円未満切捨て表示）

	百万円	%
16年3月期第1四半期	53,531	-
15年3月期第1四半期	-	-
（参考）15年3月期	242,622	

（注）1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. 当該四半期より連結四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減率につきましては記載しておりません。

（ご参考）個別売上高

	百万円	%
16年3月期第1四半期	47,805	4.5
15年3月期第1四半期	45,755	-
（参考）15年3月期	224,428	

[セグメント別売上高の状況]

（単位：百万円，%）

部門別	期別	当第1四半期 (15年4月～15年6月)		通期計画 (15年4月～16年3月)		前期実績 (14年4月～15年3月)
		金額	進捗率	金額	前期比	金額
住宅資材事業	住宅資材	34,276	24.1	142,000	106.5	133,294
	木材市場	8,127	26.2	31,000	93.9	33,006
	計	42,404	24.5	173,000	104.0	166,300
不動産事業	マンション	3,594	7.7	46,500	100.3	46,379
	一戸建住宅	936	11.3	8,300	110.7	7,498
	管理その他	3,118	25.1	12,400	100.0	12,394
	計	7,649	11.4	67,200	101.4	66,272
その他の事業	建築工事	2,330	40.2	5,800	93.5	6,201
	その他	1,147	23.0	5,000	129.9	3,847
	計	3,478	32.2	10,800	107.5	10,049
合計	計	53,531	21.3	251,000	103.5	242,622

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期の住宅関連業界におきましては、新設住宅着工戸数が31万戸（前年同期比2.2%増）と、前年同四半期水準を上回ったものの、長引く景気の低迷と厳しさを増す雇用・所得環境から依然として力強さに欠ける展開となりました。

住宅資材事業は、通期計画に対する進捗率が24.5%と当初計画どおりに進捗しております。これは九州及び中国・四国地区における営業網の拡大と、全社あげての工務店に対する注文住宅受注支援などの営業活動の強化により住設機器・建材商品の販売高が伸長したことなどによります。ご参考までに、当社個別での住宅資材事業の売上高（425億21百万円）は、対前年同期比5.5%の増加となりました。

不動産事業は、マンションの完成引渡し第4四半期に、一戸建住宅の完成引渡しが9月及び3月に集中して

いることから、通期計画に対する進捗率は 11.4%となりました。なお、販売状況は順調に推移しており、当期に売上計上を予定しているマンションの 81.1%、一戸建住宅の 59.9%が契約済みとなっております。また、マンションの総合管理事業、仲介事業及び賃貸事業は進捗率 25.1%と安定的に推移いたしました。

建築工事やホームセンターなどのその他の事業につきましては、通期計画に対する進捗率が 32.2%と当初計画どおりに推移しております。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株 当 たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	113,000	100	200	1 77
通 期	251,000	4,600	2,300	20 34

(ご参考)平成 16 年 3 月期の個別業績予想 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株 当 たり 予想年間配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	103,000	400	350	0 00	—	—
通 期	232,000	3,700	1,900	—	5 00	5 00

業績予想は平成 15 年 5 月 21 日公表の業績予想と変更ありません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上

(ご参考) 当社個別の事業の状況

1. 売上高の状況

(1) 当第1四半期の前年同期比増減

(単位：百万円，%)

期 別 部 門 別		当第1四半期 (15年4月～15年6月)		前第1四半期 (14年4月～14年6月)		増 減 (は減)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
資材部門	住宅資材	34,393	71.9	31,876	69.7	2,516	7.9
	木材市場	8,127	17.0	8,436	18.4	308	3.7
	計	42,521	88.9	40,313	88.1	2,207	5.5
住宅部門	マンション	3,594	7.5	4,317	9.4	722	16.7
	一戸建住宅	936	2.0	402	0.9	534	132.9
	仲介その他	753	1.6	722	1.6	30	4.3
	計	5,284	11.1	5,441	11.9	157	2.9
合 計		47,805	100.0	45,755	100.0	2,050	4.5

(注) マンション・一戸建住宅は、完成引渡し時に売上計上しております。

(2) 当第1四半期の通期計画比進捗率

(単位：百万円，%)

期 別 部 門 別		当第1四半期 (15年4月～15年6月)		通期計画 (15年4月～16年3月)		前期実績 (14年4月～15年3月)
		金 額	進捗率	金 額	前期比	金 額
資材部門	住宅資材	34,393	24.1	143,000	106.6	134,095
	木材市場	8,127	26.2	31,000	93.9	33,006
	計	42,521	24.4	174,000	104.1	167,101
住宅部門	マンション	3,594	7.7	46,500	100.3	46,379
	一戸建住宅	936	11.3	8,300	110.7	7,498
	仲介その他	753	23.5	3,200	92.8	3,449
	計	5,284	9.1	58,000	101.2	57,326
合 計		47,805	20.6	232,000	103.4	224,428

当第1四半期の売上高の状況は、前年同期比4.5%の増加、通期計画に対する進捗率は20.6%であります。

資材部門におきましては、木材・建材・住設機器などの住宅資材売上高が前年同期比7.9%の増加と伸長し、通期計画に対する進捗率は24.1%となりました。また、当社直営木材市場に加盟する卸売業者による木材市場売上高は、木材販売価格の下落幅が縮小したことにより、前年同期比3.7%の減少にとどまり、通期計画に対する進捗率は26.2%となりました。この結果、資材部門は通期で4.1%の増収計画に対し、当第1四半期は前年同期比5.5%の増加と順調に推移しております。

住宅部門におきましては、マンション・一戸建住宅とも完成引渡し時に売上計上しておりますが、第1四半期での完成引渡し戸数が少ないことから、通期計画に対する進捗率はマンションが7.7%、一戸建住宅が11.3%となっております。なお、前第1四半期におきましても、通期実績に対する進捗率はマンションが9.3%、一戸建住宅が5.4%、住宅部門合計では9.5%であり、業種的に季節的な変動が大きい営業形態であります。この結果、当第1四半期の住宅部門は、通期計画に対する進捗率が9.1%にとどまっておりますが、四半期ベースでは当初計画どおりに推移しております。

2. 住宅部門におけるマンション・一戸建住宅の契約状況

(1) 当第1四半期の前年同期比増減

(単位：戸，百万円)

期 別 区 分	当第1四半期 (15年4月～15年6月)		前第1四半期 (14年4月～14年6月)		増 減 (は減)	
	契約戸数	契約額	契約戸数	契約額	契約戸数	契約額
マンション	266	8,972	190	6,115	76	2,856
一戸建住宅	64	2,112	47	1,666	17	446

(2) 当第1四半期の通期計画比進捗率

(単位：百万円)

項 目 区 分	当期計画 売上高 (A)	当第1四半期 売上計上高 (B)	当第1四半期末 契約済未計上残高 (C)	合 計 (B) + (C) = (D)	進捗率(%) (D) ÷ (A)
マンション	46,500	3,594	34,108	37,702	81.1
一戸建住宅	8,300	936	4,034	4,971	59.9

(注) (C)の契約済未計上残高は、当期(平成16年3月期)に売上計上を予定している建設中のマンション・一戸建住宅のうち、売買契約を締結済みのものです。

当第1四半期における住宅部門の契約状況(契約額)は、マンションが前年同期比46.7%の増加、一戸建住宅が同26.8%の増加となりました。また、通期計画に対する進捗率でも、マンションが81.1%、一戸建住宅が59.9%と順調に推移しております。

第2四半期以降も営業エリアの絞り込みによる徹底したマーケティングの実施と、他社と差別化された商品企画の充実により、早期完売体制の継続に努めてまいります。